



## 平成18年12月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年10月24日

上場会社名 コカ・コーラウエストホールディングス株式会社

(コード番号: 2579

東証・大証第1部、福証)

(URL <http://www.cchw.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役、CEO

氏名 末吉 紀雄

問合せ先 責任者役職名 執行役員財務グループマネジャー

氏名 田口 忠憲

TEL (092) 283-5714

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(新規) 12社 (除外) 1社

持分法(新規) 1社 (除外) 1社

(注) 平成18年7月1日付の近畿コカ・コーラボトリング株式会社との経営統合によるものであります。

## 2. 平成18年12月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

## (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第3四半期	228,190	21.8	8,834	△12.0	9,373	△8.6	5,185	0.9
17年12月期第3四半期	187,317	△2.6	10,033	△30.1	10,256	△29.4	5,137	△36.5
(参考)17年12月期	245,874		11,830		12,256		7,305	

	1株当たり 四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年12月期第3四半期	60.00	—
17年12月期第3四半期	66.13	66.04
(参考)17年12月期	93.42	93.27

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率。

## [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

消費者ニーズの多様化、流通チャネルの変化、販売競争の激化といった市場環境が激変する近年の清涼飲料業界において、日本のコカ・コーラビジネスを先導する存在として競争優位を確立し、継続的に成長していくための磐石な経営基盤を築くべく、当社と近畿コカ・コーラボトリング株式会社は、平成18年7月1日付で経営統合し、「コカ・コーラウエストホールディングス株式会社」を発足いたしました。

経営統合後、初の四半期決算である当第3四半期連結会計期間のコカ・コーラウエストグループの経営成績の状況は、次のとおりであります。

## &lt;売上高&gt;

経営統合による規模(営業エリア等)の拡大に伴い、売上高は前第3四半期連結会計期間に比べ408億7千3百万円増加し、2,281億9千万円(前年同期比21.8%増)となりました。

## &lt;営業利益および経常利益&gt;

営業利益も経営統合による規模(営業エリア等)の拡大に伴い、7月以降は前年同期に比べ増加いたしました。中間連結会計期間(1～6月)までの減益分を取り戻すまでには至らず、営業利益は前第3四半期連結会計期間に比べ11億9千9百万円減少し、88億3千4百万円(前年同期比12.0%減)となりました。

また、経常利益は、営業利益の減少を受け、93億7千3百万円(前年同期比8.6%減)となりました。

< 四半期純利益 >

前第3四半期連結会計期間においては、特別損失として自動販売機に係る新紙幣対応費用（10億8千6百万円）が発生しております。このため、当第3四半期連結会計期間の特別損失は前第3四半期連結会計期間に比べ減少しております。以上の結果、四半期純利益は51億8千5百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年12月期第3四半期	311,360	248,335	79.7	2,338.03
17年12月期第3四半期	203,728	169,541	83.2	2,182.83
(参考)17年12月期	208,711	173,608	83.2	2,228.79

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末(期末)残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	15,938	△ 13,677	△ 4,456	22,482
17年12月期第3四半期	11,884	△ 10,643	△ 3,333	19,694
(参考)17年12月期	16,607	△ 15,256	△ 2,901	20,238

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況等につきましては、次のとおりであります。なお、平成18年7月1日付の近畿コカ・コーラボトリング株式会社との経営統合により、44億4千万円の現金及び現金同等物を受け入れました。

< 営業活動によるキャッシュ・フロー >

営業活動によるキャッシュ・フローは、159億3千8百万円のプラス（前年同期比34.1%増）となりました。

経営統合による規模（営業エリア等）の拡大に伴う増加や法人税等の納付額が前第3四半期連結会計期間に比べ大幅に減少したこともあり、当第3四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは前第3四半期連結会計期間に比べ40億5千4百万円増加しております。

< 投資活動によるキャッシュ・フロー >

投資活動によるキャッシュ・フローは、136億7千7百万円のマイナス（前年同期比28.5%増）となりました。

市場開発強化に伴い、自動販売機の投資が大幅に増加いたしました。また、経営統合後は新たに近畿コカ・コーラボトリング株式会社等の自動販売機をはじめとした各種設備投資による支出も相俟って、当第3四半期連結会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期連結会計期間に比べ30億3千3百万円支出が増加しております。

< 財務活動によるキャッシュ・フロー >

財務活動によるキャッシュ・フローは、44億5千6百万円のマイナス（前年同期比33.7%増）となりました。

平成18年7月1日付の近畿コカ・コーラボトリング株式会社との経営統合後、同社の中間配当金を支払っております。これが主要因となり、当第3四半期連結会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは前第3四半期連結会計期間に比べ11億2千3百万円支出が増加しております。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ22億4千4百万円増加し、224億8千2百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

[業績予想に関する定性的情報等]

通期の業績予想につきましては、平成18年8月8日の中間決算短信（連結）発表時に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、実際の業績は、今後様々な要因によって業績予想とは大きく異なる可能性があります。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況 (平成18年1月1日 ~ 平成18年9月30日)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年12月期第3四半期	143,359	0.2	3,675	△59.9	4,311	△54.9	2,273	△55.9
17年12月期第3四半期	143,022	△3.3	9,155	△26.8	9,568	△26.2	5,152	△29.2
(参考)17年12月期	186,953		11,857		12,477		7,938	

	総資産		純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	266,090	242,616		
17年12月期第3四半期	186,339	166,022		
(参考)17年12月期	193,041	170,698		

### 四半期連結貸借対照表

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	平成18年12月期第3四半期 (平成18年9月30日) (A)		平成17年12月期第3四半期 (平成17年9月30日) (B)		増 減 額 (A) - (B)	平成17年12月期 (平成17年12月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
( 資 産 の 部 )		%		%			%
I 流動資産							
1. 現金及び預金	17,803		14,807		2,995	13,101	
2. 受取手形及び売掛金	25,935		13,399		12,535	11,994	
3. 有価証券	7,373		6,524		849	7,706	
4. たな卸資産	11,169		6,784		4,384	7,169	
5. その他	16,636		10,974		5,662	10,769	
貸倒引当金	△ 84		△ 81		△ 3	△ 67	
流動資産合計	78,833	25.3	52,408	25.7	26,424	50,673	24.3
II 固定資産							
1. 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	34,137		18,508		15,629	18,856	
(2) 機械装置及び運搬具	20,007		13,064		6,942	13,981	
(3) 販売機器	33,770		16,667		17,102	15,253	
(4) 土地	58,460		34,213		24,246	34,369	
(5) その他	3,576		1,840		1,736	1,824	
有形固定資産合計	149,951	48.2	84,294	41.4	65,657	84,285	40.4
2. 無形固定資産	5,965	1.9	2,800	1.4	3,164	2,925	1.4
3. 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	56,450		50,761		5,689	60,348	
(2) 前払年金費用	9,490		9,396		93	6,746	
(3) その他	11,490		4,346		7,143	3,973	
貸倒引当金	△ 821		△ 279		△ 542	△ 241	
投資その他の資産合計	76,610	24.6	64,225	31.5	12,384	70,826	33.9
固定資産合計	232,526	74.7	151,320	74.3	81,206	158,038	75.7
資産合計	311,360	100.0	203,728	100.0	107,631	208,711	100.0

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	平成18年12月期第3四半期 (平成18年9月30日)(A)		平成17年12月期第3四半期 (平成17年9月30日)(B)		増 減 額 (A) - (B)	平成17年12月期 (平成17年12月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
( 負 債 の 部 )		%		%			%
I 流 動 負 債							
1. 支払手形及び買掛金	7,588		3,502		4,086	2,809	
2. 短期借入金	3,126		—		3,126	—	
3. 1年以内に返済する長期借入金	2,980		—		2,980	—	
4. 未払法人税等	1,345		1,598		△ 252	2,166	
5. 未払金	12,709		7,010		5,699	7,787	
6. 設備支払手形	564		259		305	183	
7. その他	9,863		6,206		3,657	4,833	
流動負債合計	38,178	12.3	18,576	9.1	19,601	17,780	8.5
II 固 定 負 債							
1. 長期借入金	3,000		—		3,000	—	
2. 退職給付引当金	4,697		2,841		1,855	2,768	
3. 役員退職引当金	231		189		41	206	
4. 連結調整勘定	—		—		—	48	
5. 負ののれん	2,016		—		2,016	—	
6. その他	14,901		8,140		6,761	9,905	
固定負債合計	24,846	7.9	11,171	5.5	13,674	12,929	6.2
負債合計	63,024	20.2	29,748	14.6	33,276	30,709	14.7
( 純 資 産 の 部 )							
I 株 主 資 本							
1. 資本金	15,231	4.9	—	—	15,231	—	—
2. 資本剰余金	109,072	35.0	—	—	109,072	—	—
3. 利益剰余金	133,238	42.8	—	—	133,238	—	—
4. 自己株式	△ 11,229	△ 3.6	—	—	△ 11,229	—	—
株主資本合計	246,313	79.1	—	—	246,313	—	—
II 評 価 ・ 換 算 差 額 等							
1. その他有価証券評価差額金	1,968	0.7	—	—	1,968	—	—
評価・換算差額等合計	1,968	0.7	—	—	1,968	—	—
III 少 数 株 主 持 分	53	0.0	—	—	53	—	—
純 資 産 合 計	248,335	79.8	—	—	248,335	—	—
負債純資産合計	311,360	100.0	—	—	311,360	—	—

(百万円未満切捨)

科 目	平成18年12月期第3四半期 (平成18年9月30日)(A)		平成17年12月期第3四半期 (平成17年9月30日)(B)		増 減 額 (A) - (B)	平成17年12月期 (平成17年12月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		金 額	構 成 比
( 少数株主持分 )							
少 数 株 主 持 分	—	—	4,439	2.2	△ 4,439	4,394	2.1
( 資 本 の 部 )							
I 資 本 金	—	—	15,231	7.5	△ 15,231	15,231	7.3
II 資 本 剰 余 金	—	—	35,400	17.3	△ 35,400	35,399	17.0
III 利 益 剰 余 金	—	—	129,841	63.7	△129,841	131,982	63.2
IV その他有価証券評価差額金	—	—	971	0.5	△ 971	2,437	1.2
V 自 己 株 式	—	—	△ 11,903	△ 5.8	11,903	△ 11,442	△ 5.5
資 本 合 計	—	—	169,541	83.2	△169,541	173,608	83.2
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	203,728	100.0	△203,728	208,711	100.0

## 四半期連結損益計算書

(百万円未満切捨)

科 目	平成18年12月期第3四半期 (A)	平成17年12月期第3四半期 (B)	増 減 (A) - (B)		平成17年12月期 〔自平成17年1月1日 至平成17年12月31日〕
	自平成18年1月1日 至平成18年9月30日	自平成17年1月1日 至平成17年9月30日	金 額	増 減 率	
				%	
I 売上高	( 228,190)	( 187,317)	( 40,873)	( 21.8)	( 245,874)
II 売上原価	( 129,756)	( 105,266)	( 24,489)	( 23.3)	( 138,351)
III 売上総利益	98,434	82,050	16,383	20.0	107,523
III 販売費及び一般管理費	( 89,599)	( 72,016)	( 17,582)	( 24.4)	( 95,693)
IV 営業利益	8,834	10,033	△ 1,199	△12.0	11,830
IV 営業外収益	( 1,173)	( 879)	( 294)	( 33.5)	( 1,183)
1. 受取利息	300	238	62		339
2. 受取配当金	154	94	60		160
3. 負ののれん償却額	107	—	107		—
4. 不動産賃貸料	86	213	△ 126		224
5. その他	523	332	191		458
V 営業外費用	( 633)	( 656)	(△ 22)	(△ 3.5)	( 758)
1. 支払利息	26	—	26		—
2. 有価証券売却損	—	28	△ 28		29
3. 固定資産除却損	384	308	75		362
4. 不動産賃貸原価	52	92	△ 39		95
5. その他	169	227	△ 57		271
VI 経常利益	9,373	10,256	△ 882	△ 8.6	12,256
VI 特別利益	( 28)	( 316)	(△ 287)	(△90.9)	( 2,045)
1. 固定資産売却益	—	75	△ 75		117
2. 投資有価証券売却益	—	66	△ 66		62
3. 国庫補助金収入	28	53	△ 24		53
4. 収用補償金	—	121	△ 121		121
5. 退職給付信託返還に伴う数理差異一括償却額	—	—	—		1,689
VII 特別損失	( 661)	( 1,715)	(△ 1,053)	(△61.4)	( 2,100)
1. 固定資産売却損	94	66	27		66
2. 減損損失	—	—	—		208
3. 地震災害損失	—	65	△ 65		61
4. 台風災害損失	39	—	39		—
5. 固定資産除却損	—	10	△ 10		11
6. 固定資産除却補償金	42	287	△ 244		372
7. 投資有価証券売却損	60	—	60		—
8. 投資有価証券評価損	12	16	△ 3		93
9. 子会社社名変更費用	—	33	△ 33		33
10. 新紙幣対応費用	—	1,086	△ 1,086		1,103
11. 酒税追徴額	—	149	△ 149		149
12. 経営統合関連費用	353	—	353		—
13. 地震対策費用	59	—	59		—
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,741	8,857	△ 116	△ 1.3	12,201
法人税、住民税及び事業税	1,952	2,701	△ 749		3,222
法人税等調整額	1,693	927	766		1,632
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 89	90	△ 180		40
四半期(当期)純利益	5,185	5,137	48	0.9	7,305

## 四半期連結株主資本等変動計算書

当第3四半期連結会計期間（自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日）

（百万円未満切捨）

	株主資本					評価・換算 差 額 等	少数株主 持 分	純資産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計	その他有価証 券評価差額金		
平成17年12月31日 残高	15,231	35,399	131,982	△11,442	171,171	2,437	4,394	178,002
第3四半期連結会計 期間中の変動額								
新株の発行	—	73,672	—	—	73,672	—	—	73,672
剰余金の配当	—	—	△3,867	—	△3,867	—	—	△3,867
四半期純利益	—	—	5,185	—	5,185	—	—	5,185
役員賞与	—	—	△46	—	△46	—	—	△46
自己株式の取得	—	—	—	△125	△125	—	—	△125
自己株式の処分	—	—	△14	338	323	—	—	323
株主資本以外の 項目の第3四半 期連結会計期間 中の変動額 (純額)	—	—	—	—	—	△469	△4,340	△4,809
第3四半期連結会計 期間中の変動額合計	—	73,672	1,256	213	75,142	△469	△4,340	70,333
平成18年9月30日 残高	15,231	109,072	133,238	△11,229	246,313	1,968	53	248,335

## 四半期連結剰余金計算書

(百万円未満切捨)

期 別 科 目	平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日〕 〔至 平成17年9月30日〕	平成17年12月期 〔自 平成17年1月1日〕 〔至 平成17年12月31日〕
( 資本剰余金の部 )		
I 資本剰余金期首残高	( 35,400)	( 35,400)
II 資本剰余金増加高	( 0)	( -)
1. 自己株式処分差益	0	-
III 資本剰余金減少高	( -)	( 0)
1. 自己株式処分差益	-	0
IV 資本剰余金四半期末(期末)残高	( 35,400)	( 35,399)
( 利益剰余金の部 )		
I 利益剰余金期首残高	( 127,849)	( 127,849)
II 利益剰余金増加高	( 5,137)	( 7,305)
1. 四半期(当期)純利益	5,137	7,305
III 利益剰余金減少高	( 3,145)	( 3,173)
1. 配 当 金	3,106	3,106
2. 役 員 賞 与	38	38
3. 自己株式処分差損	-	27
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高	( 129,841)	( 131,982)

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

期 別	平成18年12月期第3四半期 (A) 〔自平成18年1月1日 至平成18年9月30日〕	平成17年12月期第3四半期 (B) 〔自平成17年1月1日 至平成17年9月30日〕	増 減 額 (A)－(B)	平成17年12月期 〔自平成17年1月1日 至平成17年12月31日〕
科 目				
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,741	8,857	△ 116	12,201
減価償却費	12,920	10,123	2,796	13,860
減損損失	—	—	—	208
連結調整勘定償却額	—	62	△ 62	83
負ののれん償却額	△ 107	—	△ 107	—
役員退職引当金の減少額	△ 133	△ 155	21	△ 139
退職給付引当金の増加額(△減少額)	30	△ 305	336	△ 378
前払年金費用の減少額(△増加額)	△ 2,743	△ 1,647	△ 1,096	1,002
退職給付信託返還に伴う投資有価証券の増加額	—	—	—	△ 4,644
受取利息及び受取配当金	△ 455	△ 332	△ 122	△ 500
支払利息	26	—	26	—
持分法による投資損益(△利益)	△ 30	△ 26	△ 4	△ 36
有価証券・投資有価証券の売却損益(△利益)	2	△ 37	40	△ 32
有価証券・投資有価証券の評価損	12	16	△ 3	93
固定資産売却損益(△利益)	101	△ 1	103	△ 38
固定資産除却損	274	250	23	394
売上債権の減少額(△増加額)	△ 2,787	270	△ 3,057	1,675
たな卸資産の減少額	802	5,977	△ 5,175	5,592
その他の資産の増加額	△ 726	△ 2,658	1,932	△ 2,001
仕入債務の増加額(△減少額)	733	△ 4,389	5,122	△ 5,082
その他の負債の増加額(△減少額)	2,049	607	1,441	△ 1,020
役員賞与の支払額	△ 46	△ 38	△ 7	△ 38
その他	△ 178	△ 17	△ 160	△ 84
小計	18,487	16,555	1,932	21,113
利息及び配当金の受取額	400	282	118	480
利息の支払額	△ 10	—	△ 10	—
法人税等の支払額	△ 2,939	△ 4,953	2,013	△ 4,985
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,938	11,884	4,054	16,607
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有価証券・投資有価証券の取得による支出	△ 1,834	△ 3,140	1,305	△ 6,023
有価証券・投資有価証券の売却による収入	6,199	1,683	4,516	3,030
固定資産の取得による支出	△ 17,631	△ 11,342	△ 6,289	△ 15,642
固定資産の売却による収入	162	1,990	△ 1,828	3,163
子会社株式の取得による支出	△ 652	—	△ 652	—
関係会社からの貸付金の回収による収入	63	62	0	62
定期預金の預入による支出	△ 10	—	△ 10	△ 0
定期預金の払戻による収入	20	100	△ 80	150
その他	6	2	4	3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 13,677	△ 10,643	△ 3,033	△ 15,256
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純減少額	△ 304	—	△ 304	—
長期借入金の返済による支出	△ 543	△ 203	△ 339	△ 203
自己株式の取得による支出	△ 50	△ 9	△ 40	△ 14
自己株式の売却による収入	323	1	322	439
配当金の支払額	△ 3,867	△ 3,106	△ 760	△ 3,106
少数株主への配当金の支払額	△ 15	△ 15	—	△ 15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,456	△ 3,333	△ 1,123	△ 2,901
IV 現金及び現金同等物の減少額	△ 2,195	△ 2,093	△ 102	△ 1,549
V 現金及び現金同等物の期首残高	20,238	21,788	△ 1,549	21,788
VI 連結範囲の変更等による現金及び現金同等物の増加額	4,440	—	4,440	—
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 ※1	22,482	19,694	2,788	20,238

(注)

(百万円未満切捨)

平成18年12月期第3四半期 〔自 平成18年1月1日〕 〔至 平成18年9月30日〕	平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日〕 〔至 平成17年9月30日〕	平成17年12月期 〔自 平成17年1月1日〕 〔至 平成17年12月31日〕
※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成18年9月30日現在) 現金及び預金勘定 17,803 有価証券勘定 7,373 預入期間が3ヵ月を超える定期預金 △ 38 償還期間が3ヵ月を超える債券等 △2,656 現金及び現金同等物 22,482	※1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成17年9月30日現在) 現金及び預金勘定 14,807 有価証券勘定 6,524 預入期間が3ヵ月を超える定期預金 △ 58 償還期間が3ヵ月を超える債券等 △1,579 現金及び現金同等物 19,694	※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成17年12月31日現在) 現金及び預金勘定 13,101 有価証券勘定 7,706 預入期間が3ヵ月を超える定期預金 △ 8 償還期間が3ヵ月を超える債券等 △ 560 現金及び現金同等物 20,238

## セグメント情報

## 1. 事業の種類別セグメント情報

(百万円未満切捨)

	飲料・食品の 製造・販売事業	その他の事業	計	消去又は全社	連 結
平成18年12月期第3四半期 〔自 平成18年1月1日〕 〔至 平成18年9月30日〕					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	222,293	5,896	228,190	—	228,190
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	11	11,841	11,853	( 11,853)	—
計	222,305	17,738	240,043	( 11,853)	228,190
営業費用	207,466	17,041	224,508	( 5,152)	219,355
営業利益	14,838	696	15,535	( 6,700)	8,834
平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日〕 〔至 平成17年9月30日〕					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	182,479	4,837	187,317	—	187,317
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	1	10,679	10,681	( 10,681)	—
計	182,481	15,517	197,999	( 10,681)	187,317
営業費用	169,447	14,682	184,130	( 6,846)	177,283
営業利益	13,033	835	13,869	( 3,835)	10,033
平成17年12月期 〔自 平成17年1月1日〕 〔至 平成17年12月31日〕					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	239,789	6,085	245,874	—	245,874
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	13,274	13,277	( 13,277)	—
計	239,791	19,359	259,151	( 13,277)	245,874
営業費用	223,351	18,855	242,206	( 8,162)	234,044
営業利益	16,440	504	16,945	( 5,114)	11,830

(注) 1. 事業区分は、当社で採用している売上集計区分によっております。

2. 事業区分

(1) 飲料・食品の製造・販売事業 … 飲料・食品・酒類の製造・販売、食品の加工

(2) そ の 他 の 事 業 … 貨物自動車運送業、自動販売機関連事業、車両整備業、保険代理業、リース業、不動産事業、外食・物販事業

3. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、当第3四半期連結会計期間6,747百万円、前第3四半期連結会計期間3,811百万円および前連結会計年度5,114百万円であり、親会社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

2. 所在地別セグメント情報

当第3四半期連結会計期間、前第3四半期連結会計期間および前連結会計年度において、本邦以外の国または地域に所在する連結子会社および在外支店がないため、該当事項はありません。

3. 海外売上高

当第3四半期連結会計期間、前第3四半期連結会計期間および前連結会計年度において、海外売上高がないため、該当事項はありません。

## 生産、受注及び販売の状況

### 1. 生産実績

生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(百万円未満切捨)

事業の種類別セグメントの名称	平成18年12月期第3四半期 〔自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日〕	平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日〕	平成17年12月期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年12月31日〕
飲料・食品の製造・販売事業	10,826	9,403	12,811
その他の事業	—	—	—
合計	10,826	9,403	12,811

- (注) 1. 金額は主として受託加工原価によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### 2. 商品仕入実績

商品仕入実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(百万円未満切捨)

事業の種類別セグメントの名称	平成18年12月期第3四半期 〔自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日〕	平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日〕	平成17年12月期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年12月31日〕
飲料・食品の製造・販売事業	124,865	98,716	129,405
その他の事業	1,280	512	597
合計	126,145	99,228	130,003

- (注) 1. 金額は仕入価格によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

### 3. 受注状況

当社グループは受注生産を主体として行っていないため、受注状況の記載を省略しております。

### 4. 販売実績

販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(百万円未満切捨)

事業の種類別セグメントの名称	平成18年12月期第3四半期 〔自 平成18年1月1日 至 平成18年9月30日〕	平成17年12月期第3四半期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年9月30日〕	平成17年12月期 〔自 平成17年1月1日 至 平成17年12月31日〕
飲料・食品の製造・販売事業	222,293	182,479	239,789
その他の事業	5,896	4,837	6,085
合計	228,190	187,317	245,874

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
3. 主要な相手先別の販売実績については、総販売実績に対する割合が10%を超える相手先がないため、記載を省略しております。

# 平成18年12月期第3四半期決算 参考資料

1. 連結損益の状況
2. 利益増減主要因（計画比）
3. 利益増減主要因（前年比）
4. 連結貸借対照表及び増減主要因
5. 設備投資、減価償却費、キャッシュ・フロー（連結）
6. 連結通期予想
7. セールス状況
8. 自動販売機の設置状況
9. ホームマーケットシェア

***Coca-Cola* West**

コカ・コーラウエストホールディングス株式会社

平成18年10月24日

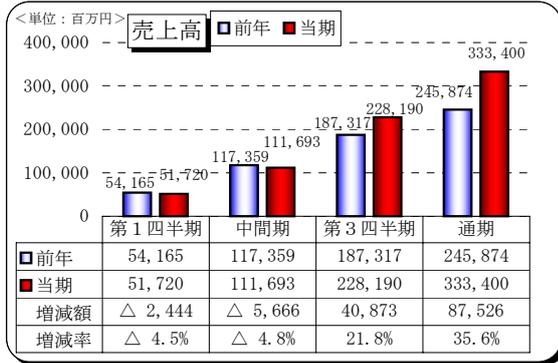
# 1. 連結損益の状況

(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

(単位：百万円、%)

	平成17年 第3四半期 実績	平成18年第3四半期					
		計 画 ※	実 績	計 画 比		前 年 比	
				増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	187,317	230,200	228,190	△ 2,009	△ 0.9	40,873	21.8
営業利益	10,033	8,800	8,834	34	0.4	△ 1,199	△ 12.0
経常利益	10,256	9,400	9,373	△ 26	△ 0.3	△ 882	△ 8.6
四半期純利益	5,137	5,200	5,185	△ 14	△ 0.3	48	0.9

※上記計画は平成18年8月8日付で発表した通期の業績予想値に基づく数値です。



## <平成18年第3四半期実績>

経営統合による規模(営業エリア等)の拡大に伴い、売上高は前年同期に比べ408億7千3百万円増収(21.8%増)の2,281億9千万円となりました。



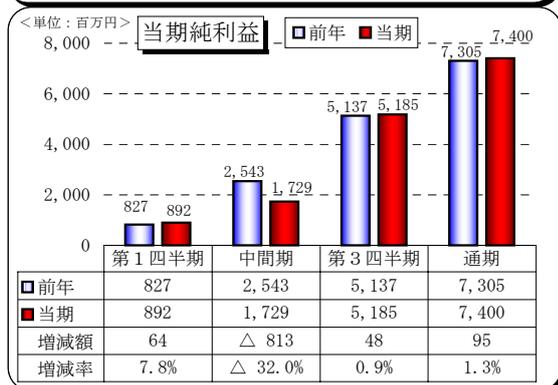
## <平成18年第3四半期実績>

営業利益も経営統合による規模(営業エリア等)の拡大に伴い、7月以降は前年同期に比べ増加いたしました。中間連結会計期間(1～6月)までの減益分を取り戻すまでには至らず、営業利益は前年同期に比べ11億9千9百万円減益(12.0%減)の88億3千4百万円となりました。



## <平成18年第3四半期実績>

営業利益の減少を受け、経常利益は前年同期に比べ8億8千2百万円減益(8.6%減)の93億7千3百万円となりました。



## <平成18年第3四半期実績>

前年同期に、特別損失として自動販売機に係る新紙幣対応費用が発生していたこと等により、四半期純利益は前年同期に比べ4千8百万円増益(0.9%増)の51億8千5百万円となりました。

## 2. 利益増減主要因 (計画比)

(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

(単位：百万円)

	平成18年第3四半期		増減額	主な増減要因
	計画 ※1	実績		
売上高	230,200	228,190	△ 2,009	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売会社(※2)の影響</li> <li>  販売数量の減 <span style="float: right;">△ 2,264</span></li> <li>  セールスマックスによる増 <span style="float: right;">419</span></li> <li>・関西ビバレッジサービスの減 <span style="float: right;">△ 259</span></li> <li>・鷹正宗の減 <span style="float: right;">△ 129</span></li> <li>・西日本ビバレッジの減 <span style="float: right;">△ 32</span></li> <li>・その他 <span style="float: right;">256</span></li> </ul>
売上原価	129,900	129,756	△ 143	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売会社(※2)の影響</li> <li>  販売数量の減 <span style="float: right;">△ 1,165</span></li> <li>  セールスマックスによる増 <span style="float: right;">1,014</span></li> <li>・西日本ビバレッジの増 <span style="float: right;">108</span></li> <li>・関西ビバレッジサービスの減 <span style="float: right;">△ 104</span></li> <li>・鷹正宗の減 <span style="float: right;">△ 99</span></li> <li>・その他 <span style="float: right;">103</span></li> </ul>
売上総利益	100,300	98,434	△ 1,865	
販売費及び一般管理費	91,500	89,599	△ 1,900	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広告宣伝費の減 <span style="float: right;">△ 639</span></li> <li>・販売手数料の減 <span style="float: right;">△ 320</span></li> <li>・業務委託費の減 <span style="float: right;">△ 286</span></li> <li>・賃借料の減 <span style="float: right;">△ 236</span></li> <li>・減価償却費の減 <span style="float: right;">△ 182</span></li> <li>・その他 <span style="float: right;">△ 237</span></li> </ul>
営業利益	8,800	8,834	34	
営業外収益	1,200	1,173	△ 26	
営業外費用	600	633	33	
経常利益	9,400	9,373	△ 26	
特別利益	—	28	28	
特別損失	600	661	61	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資有価証券売却損の増 <span style="float: right;">60</span></li> <li>・台風災害損失の増 <span style="float: right;">39</span></li> <li>・その他 <span style="float: right;">△ 38</span></li> </ul>
税金等調整前四半期純利益	8,800	8,741	△ 58	
法人税等	3,700	3,645	△ 54	
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△ 100	△ 89	10	
四半期純利益	5,200	5,185	△ 14	

※1 上記計画は平成18年8月8日付で発表した通期の業績予想値に基づく数値です。

※2 販売会社とは、コカ・コーラウエストジャパン株式会社、近畿コカ・コーラボトリング株式会社、三笠コカ・コーラボトリング株式会社の3社です。

### 3. 利益増減主要因（前年比）

（平成18年1月1日～平成18年9月30日）

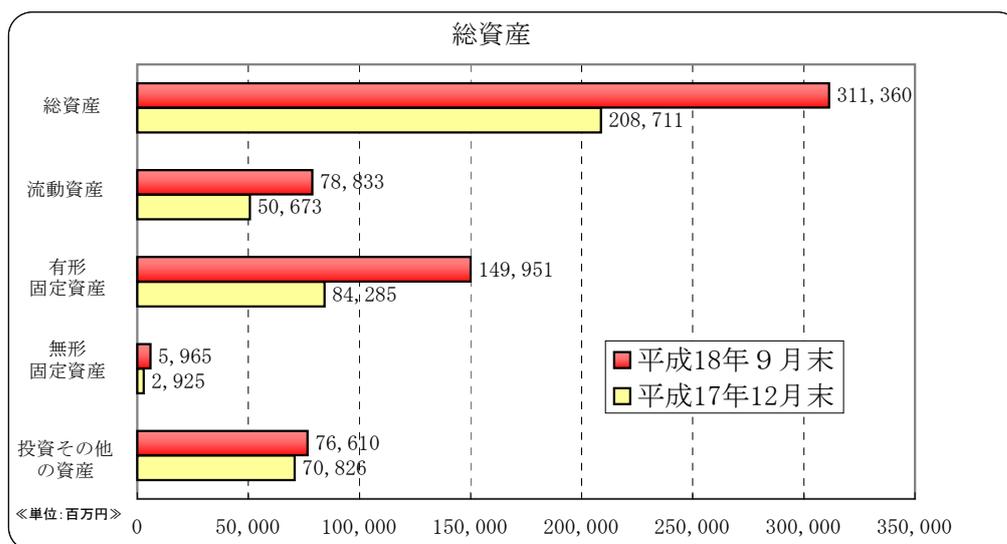
（単位：百万円）

	平成17年 第3四半期	平成18年 第3四半期	増減額	主な増減要因
売上高	187,317	228,190	40,873	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売数量の減 <span style="float: right;">△ 5,583</span></li> <li>・セールスマックスによる減 <span style="float: right;">△ 627</span></li> <li>・近畿グループの増 <span style="float: right;">49,124</span></li> <li>・計上科目変更による増 <span style="float: right;">550</span></li> <li>・西日本ビバレッジの減 <span style="float: right;">△ 1,012</span></li> <li>・鷹正宗の減 <span style="float: right;">△ 573</span></li> <li>・その他 <span style="float: right;">△ 1,006</span></li> </ul>
売上原価	105,266	129,756	24,489	<ul style="list-style-type: none"> <li>・販売数量の減 <span style="float: right;">△ 2,845</span></li> <li>・セールスマックスによる減 <span style="float: right;">△ 725</span></li> <li>・近畿グループの増 <span style="float: right;">28,841</span></li> <li>・計上科目変更による増 <span style="float: right;">1,270</span></li> <li>・西日本ビバレッジの減 <span style="float: right;">△ 530</span></li> <li>・鷹正宗の減 <span style="float: right;">△ 418</span></li> <li>・その他 <span style="float: right;">△ 1,104</span></li> </ul>
売上総利益	82,050	98,434	16,383	
販売費及び一般管理費	72,016	89,599	17,582	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿グループの増 <span style="float: right;">18,528</span></li> <li>・減価償却費の増 <span style="float: right;">164</span></li> <li>・賃借料の減 <span style="float: right;">△ 313</span></li> <li>・広告宣伝費の減 <span style="float: right;">△ 250</span></li> <li>・輸送費の減 <span style="float: right;">△ 126</span></li> <li>・販売手数料の減 <span style="float: right;">△ 96</span></li> <li>・その他 <span style="float: right;">△ 325</span></li> </ul>
営業利益	10,033	8,834	△ 1,199	
営業外収益	879	1,173	294	
営業外費用	656	633	△ 22	
経常利益	10,256	9,373	△ 882	
特別利益	316	28	△ 287	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収用補償金の減 <span style="float: right;">△ 121</span></li> <li>・固定資産売却益の減 <span style="float: right;">△ 75</span></li> <li>・投資有価証券売却益の減 <span style="float: right;">△ 66</span></li> <li>・その他 <span style="float: right;">△ 25</span></li> </ul>
特別損失	1,715	661	△ 1,053	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営統合関連費用の増 <span style="float: right;">353</span></li> <li>・投資有価証券売却損の増 <span style="float: right;">60</span></li> <li>・地震対策費用の増 <span style="float: right;">59</span></li> <li>・台風災害損失の増 <span style="float: right;">39</span></li> <li>・新紙幣対応費用の減 <span style="float: right;">△ 1,086</span></li> <li>・固定資産除却補償金の減 <span style="float: right;">△ 244</span></li> <li>・その他 <span style="float: right;">△ 234</span></li> </ul>
税金等調整前四半期純利益	8,857	8,741	△ 116	
法人税等	3,629	3,645	16	
少数株主利益又は少数株主損失(△)	90	△ 89	△ 180	
四半期純利益	5,137	5,185	48	

#### 4. 連結貸借対照表及び増減主要因

(単位：百万円)

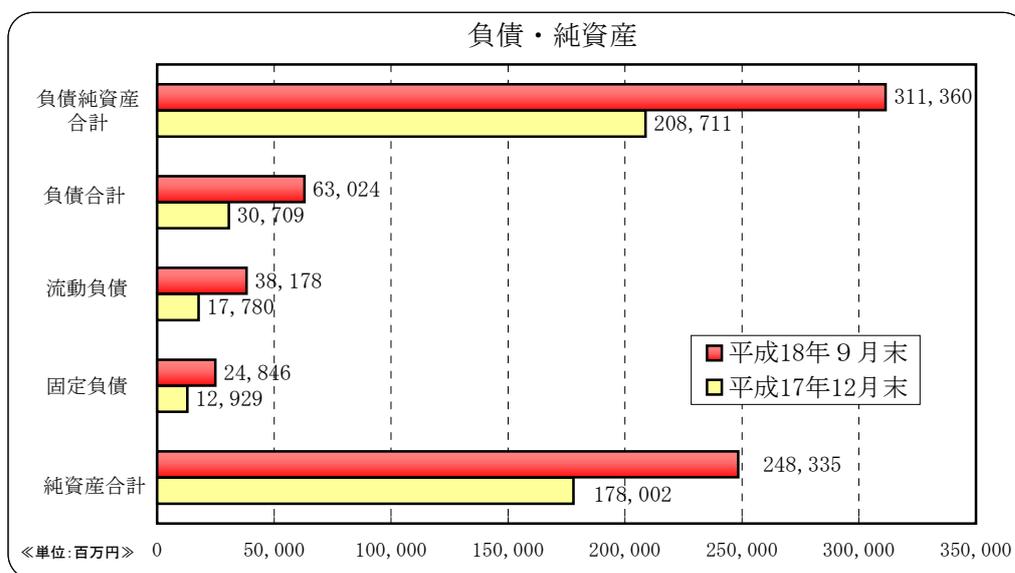
	平成17年 12月末	平成18年 9月末	増減額	主な増減要因	
				経営統合	その他
流動資産	50,673	78,833	28,160		
現金及び預金	13,101	17,803	4,702	4,480	
受取手形及び売掛金	11,994	25,935	13,940	9,939	
有価証券	7,706	7,373	△ 332	5	
たな卸資産	7,169	11,169	3,999	4,802	
その他	10,769	16,636	5,866	6,364	
貸倒引当金	△ 67	△ 84	△ 17	△ 36	
固定資産	158,038	232,526	74,488		
有形固定資産	84,285	149,951	65,665		
建物及び構築物	18,856	34,137	15,280	14,729	
機械装置及び運搬具	13,981	20,007	6,025	6,442	
販売機器	15,253	33,770	18,517	15,674	販売機器取得による増
土地	34,369	58,460	24,091	23,437	北九州新拠点、滋賀新拠点取得による増
その他	1,824	3,576	1,751	1,675	
無形固定資産	2,925	5,965	3,039		
ソフトウェア他	2,925	5,965	3,039	3,345	
投資その他の資産	70,826	76,610	5,783		
投資有価証券	60,348	56,450	△ 3,897	2,423	投資信託の解約による減
前払年金費用	6,746	9,490	2,743		
その他	3,973	11,490	7,516	9,659	
貸倒引当金	△ 241	△ 821	△ 580	△ 628	
資産合計	208,711	311,360	102,648		



(単位：百万円)

	平成17年 12月末	平成18年 9月末	増減額	主な増減要因	
				経営統合	その他
流動負債	17,780	38,178	20,398		
支払手形及び買掛金	2,809	7,588	4,779	4,046	
短期借入金	—	3,126	3,126	3,126	
1年以内に返済する長期借入金	—	2,980	2,980	2,980	
未払法人税等	2,166	1,345	△ 820	218	
未払金	7,787	12,709	4,921	6,934	
設備支払手形	183	564	381	344	
その他	4,833	9,863	5,029	1,953	
固定負債	12,929	24,846	11,917		
長期借入金	—	3,000	3,000	3,000	
退職給付引当金	2,768	4,697	1,928	1,897	
役員退職引当金	206	231	24	158	
負ののれん	48	2,016	1,967	1,971	
その他	9,905	14,901	4,995	5,164	
負債合計	30,709	63,024	32,315		
資本金	15,231	15,231	—		
資本剰余金	35,399	109,072	73,672	73,672	
利益剰余金	131,982	133,238	1,256		
自己株式	△ 11,442	△ 11,229	213		
評価・換算差額等	2,437	1,968	△ 469		
少数株主持分	4,394	53	△ 4,340	△ 4,340	
純資産合計	178,002	248,335	70,333		
負債純資産合計	208,711	311,360	102,648		

※「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」の適用により、「資本の部」を「純資産の部」に変更しております。これに伴い、平成17年12月末の資本の部も、純資産の部に組み替えております。



## 5. 設備投資、減価償却費、キャッシュ・フロー（連結）

（平成18年1月1日～平成18年9月30日）

### （1）設備投資、減価償却費

（単位：百万円）

		平成17年 第3四半期	平成18年 第3四半期
設備 投資 額	土地	990	820
	建物・構築物	1,941	1,686
	機械及び装置	577	1,547
	販売機器	5,016	9,785
	その他	2,354	2,876
	計	10,880	16,716
減価償却費		10,123	12,920

### （2）キャッシュ・フロー

（単位：百万円）

	平成17年 第3四半期	平成18年 第3四半期
営業活動による キャッシュ・フロー	11,884	15,938
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 10,643	△ 13,677
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 3,333	△ 4,456
現金及び現金同等物の 期末残高	19,694	22,482

## 6. 連結通期予想

(平成18年1月1日～平成18年12月31日)

### (1) 業績予想

(単位：百万円、%)

	平成17年	平成18年予想	増減額	増減率
売上高	245,874	333,400	87,526	35.6
営業利益	11,830	12,400	570	4.8
経常利益	12,256	13,300	1,044	8.5
当期純利益	7,305	7,400	95	1.3

### (2) 設備投資、減価償却費

(単位：百万円)

		平成17年	平成18年予想
設備投資額	土地	2,055	2,815
	建物・構築物	2,757	4,455
	機械及び装置	2,464	2,971
	販売機器	5,819	13,348
	その他	3,104	3,330
	計	16,199	26,919
減価償却費		13,860	19,396

### (3) キャッシュ・フロー

(単位：百万円)

	平成17年	平成18年予想
営業活動による キャッシュ・フロー	16,607	23,299
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 15,256	△ 18,884
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 2,901	△ 5,330
現金及び現金同等物の 期末残高	20,238	19,323

## 7. セールス状況

(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

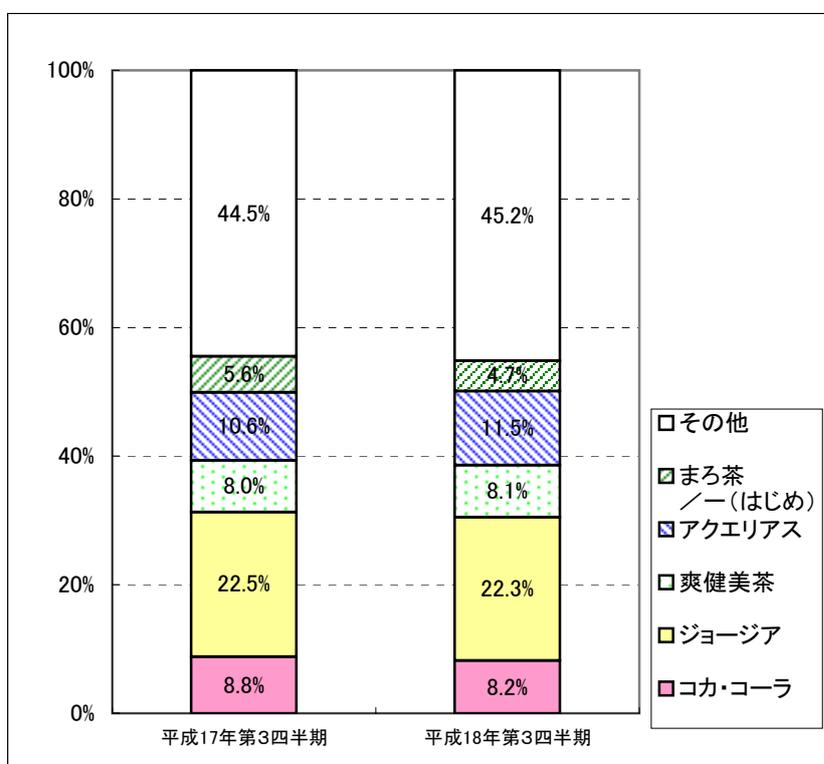
<ブランド別>

(単位：千ケース、%)

	平成17年 第3四半期	平成18年 第3四半期	増減率	
コカ・コーラ	12,669	11,433	△ 9.8	
ジョージア	32,460	31,105	△ 4.2	
爽健美茶	11,541	11,388	△ 1.3	
アクエリアス	15,341	16,026	+4.5	
まろ茶／ー (はじめ)	8,151	6,602	△ 19.0	
その他	煌	821	697	△ 15.1
	ファンタ	6,898	6,671	△ 3.3
	カナダドライ	1,454	1,345	△ 7.5
	リアルゴールド	1,717	1,524	△ 11.2
	Qoo、HI-C	3,307	2,736	△ 17.3
	森の水だより、ミナクア	4,481	4,544	+1.4
	紅茶花伝	3,797	3,943	+3.8
	その他	7,739	8,831	+14.1
	シロップ、パウダー、食品	34,026	32,755	△ 3.7
合計	144,403	139,602	△ 3.3	

注) 平成17年第3四半期実績は、コカ・コーラウエストジャパン、近畿コカ・コーラボトリング、三笠コカ・コーラボトリングの前年実績の合計。

<ブランド別構成比>



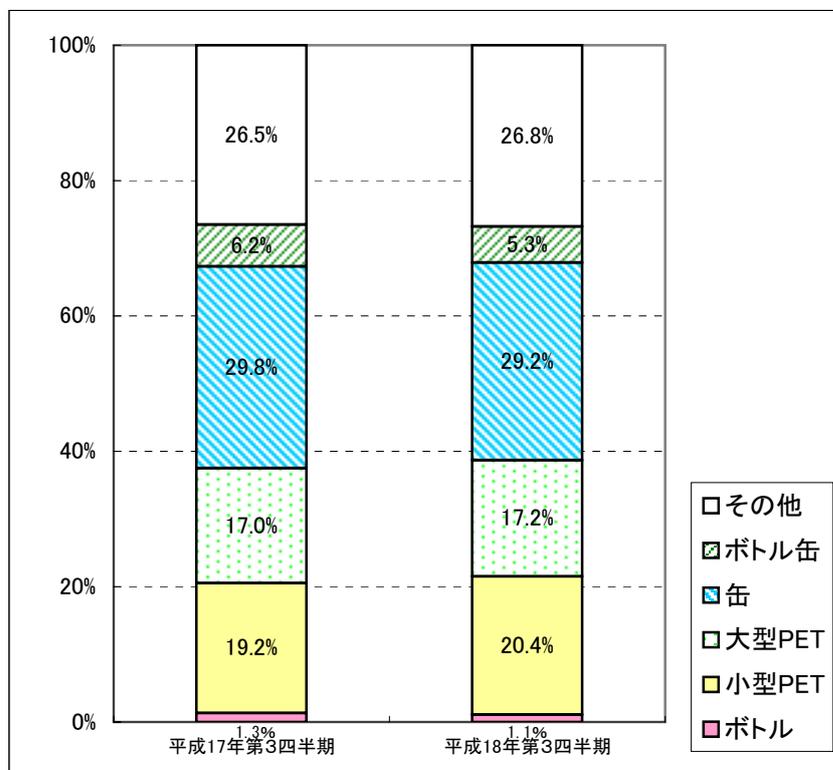
<パッケージ別>

(単位：千ケース、%)

		平成17年 第3四半期	平成18年 第3四半期	増減率	
ボ ト ル	リターナブル	1,144	1,111	△ 2.8	
	ワンウェイ	655	436	△ 33.5	
	小計	1,799	1,547	△ 14.0	
P E T	小 型	～ 350ml	7,101	7,206	+1.5
		～ 500ml	20,687	21,265	+2.8
	大 型	～ 1000ml	1,810	1,744	△ 3.6
		～ 1500ml	6,515	6,241	△ 4.2
		～ 2000ml	16,204	16,083	△ 0.7
	小計		52,317	52,538	+0.4
缶	～ 200ml	27,247	26,673	△ 2.1	
	～ 250ml	6,621	5,599	△ 15.4	
	～ 350ml	7,164	7,018	△ 2.0	
	～ 500ml	1,981	1,458	△ 26.4	
	小計	43,014	40,748	△ 5.3	
ボトル缶		8,976	7,328	△ 18.4	
その他		4,271	4,687	+9.7	
シロップ、パウダー、食品		34,026	32,755	△ 3.7	
合計		144,403	139,602	△ 3.3	

注) 平成17年第3四半期実績は、コカ・コーラウエストジャパン、近畿コカ・コーラボトリング、三笠コカ・コーラボトリングの前年実績の合計。

<パッケージ別構成比>



<チャネル別>

(単位：千ケース、%)

	平成17年 第3四半期	平成18年 第3四半期	増減率
ベンディング ※1	44,900	44,303	△ 1.3
チェーンストア ※2	29,392	29,444	+0.2
コンビニ ※3	15,007	14,111	△ 6.0
リテール ※4	22,934	20,493	△ 10.6
フードサービス ※5	14,373	13,770	△ 4.2
代理店 ※6	1,354	1,272	△ 6.1
その他	16,444	16,210	△ 1.4
合計	144,403	139,602	△ 3.3

注) 平成17年第3四半期実績は、コカ・コーラウエストジャパン、近畿コカ・コーラボトリング、三笠コカ・コーラボトリングの前年実績の合計。

※1 ベンディング：自動販売機を通じてお客さまに商品を届けるビジネスのこと(小売業)。

※2 チェーンストア：スーパーマーケット等におけるビジネスのこと(卸売業)。

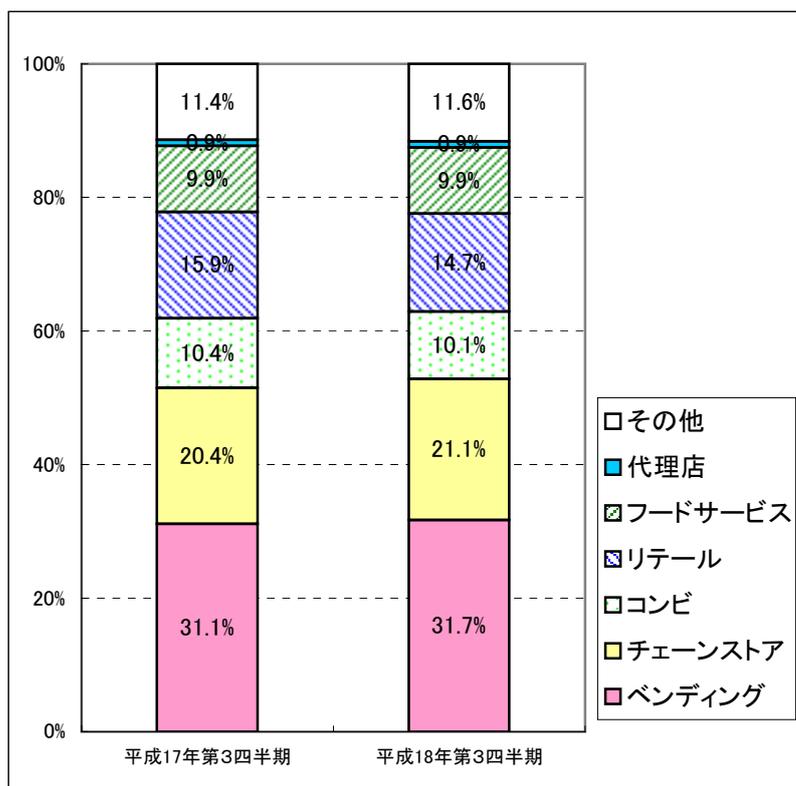
※3 コンビ：コンビニエンスチェーン店の手売りマーケットにおけるビジネスのこと。

※4 リテール：一般食料品店、酒屋などの手売りマーケットにおけるビジネスのこと。

※5 フードサービス：外食マーケットにおいて、シロップ販売を行うビジネスのこと。

※6 代理店：離島、遠隔地において、コカ・コーラ製品をオペレーションしていただいている協力会社のこと。

<チャネル別構成比>



## 8. 自動販売機の設置状況

### (1) 設置台数状況

(単位：台)

		平成17年末	平成18年 1月－9月		平成18年 9月末
			投入	引揚	
資産機	レギュラー	98,195	9,827	△ 11,770	96,252
	フルサービス	134,135	26,744	△ 20,893	139,986
	カップマシン	26,040	1,839	△ 2,654	25,225
	小計	258,370	38,410	△ 35,317	261,463
	売却機	2,011	297	△ 772	1,536
	合計	260,381	38,707	△ 36,089	262,999

### (2) シェア

(単位：%)

	平成17年	平成18年
アウトマーケットシェア	36.3	36.3

※ 出典：ニールセン 自販機サーベイ

## 9. ホームマーケットシェア

(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

### (1) カテゴリー別ホームマーケットシェア

(単位：%)

	平成17年 第3四半期	平成18年 第3四半期
合計	23.1	22.1
炭酸	47.1	47.1
コーラ炭酸	74.5	76.9
フレーバー炭酸	52.6	53.0
果汁	6.7	5.6
コーヒー	19.2	17.4
缶コーヒー	52.3	50.0
無糖茶	22.8	22.1
中国茶	4.2	8.2
日本茶	11.0	9.0
ブレンド茶	80.6	77.1
紅茶	11.3	10.2
スポーツ	51.0	52.8
フィットネス	17.3	17.2
乳類	7.3	5.3
ミネラルウォーター	14.9	12.9

(出典：インテージ ストアオーディット)

※ホームマーケットシェアとはスーパー、コンビニエンスストア、酒店、食料品店におけるシェアをいう。

### (2) 業種別ホームマーケットシェア

	平成17年 第3四半期	平成18年 第3四半期
合計	23.1	22.1
スーパー	22.2	21.4
コンビニエンスストア	20.7	19.8
酒店	24.8	23.7
食料品店	38.0	38.0
ドラッグストア	18.4	18.4

(出典：インテージ ストアオーディット)

※ホームマーケットシェアとはスーパー、コンビニエンスストア、酒店、食料品店におけるシェアをいう。